

ポスター発表補助システムについて

(2020.9.18 版) (留意事項のチャットの ID、パスワードに関する記述削除)

～ 聴講者の方へ ～

● 目的

- 69 年会ではポスター発表に REMO を使用しますが、通常のポスター講演とは異なり、自由にポスターを見て回ることができません。また、1 つのポスターを同時に聴講できる人数が 7 名に限られているので、討論に参加できない可能性もあります。
- より多くの参加者にポスターを見ていただき、長い時間を掛けて議論を深めていただくために、ポスターデータの公開システムとテキストベースのチャットシステムを用意しました。

● 留意事項

- これらのシステムは、年会に登録された方のために用意したものです。接続のための情報、システムを利用して得られた情報を他へ漏らさないようにしてください。
- ポスターデータは、「簡単には」ダウンロードできない状態で公開しています。複製、複写をしないでください。
- ポスターデータの閲覧には、「参加登録した際の申込番号」を ID (ユーザー名) に、「申込時のメールアドレス」をパスワードとして使用します。
- これらのシステムの利用可能な期間は、年会開始時から 9 月 30 日までを予定しており、その後は閉鎖します。

ポスターデータ閲覧システムの使用方法

- URL: <https://www.jsac.or.jp/69nenkai/poster/poster.html> , ID: 参加申込番号 (RG + 数字 4 桁)、パスワード: 参加申込時に使用したメールアドレス、でログインします

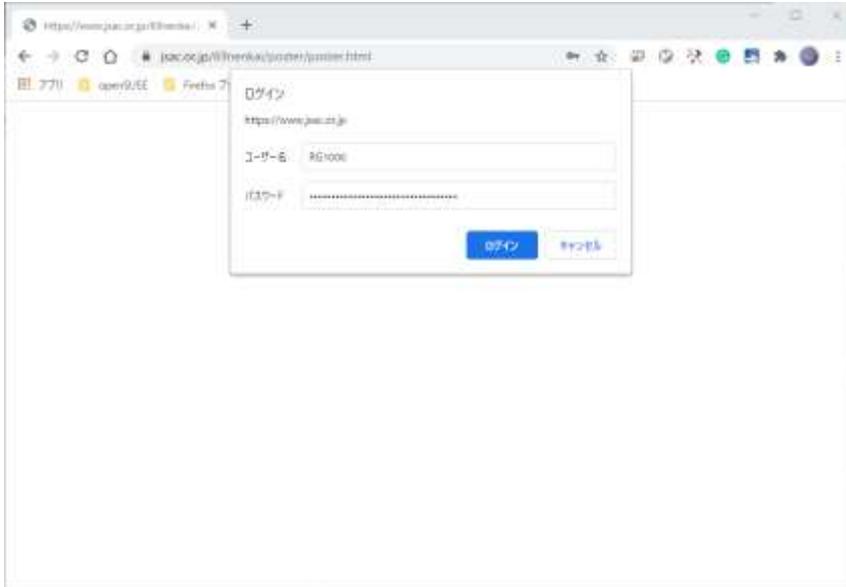


図1 ログイン画面

- 若手・一般、日程別のリンクが表示されるので、目的のリンクをクリックしてください。



図2 インデックス画面

- ポスター講演番号とポスターの一部がサムネイル画像で表示されます。画像をクリックして目的のポスターをご覧ください。番号、画像のない講演は、講演者がポスターデータを公開していません。

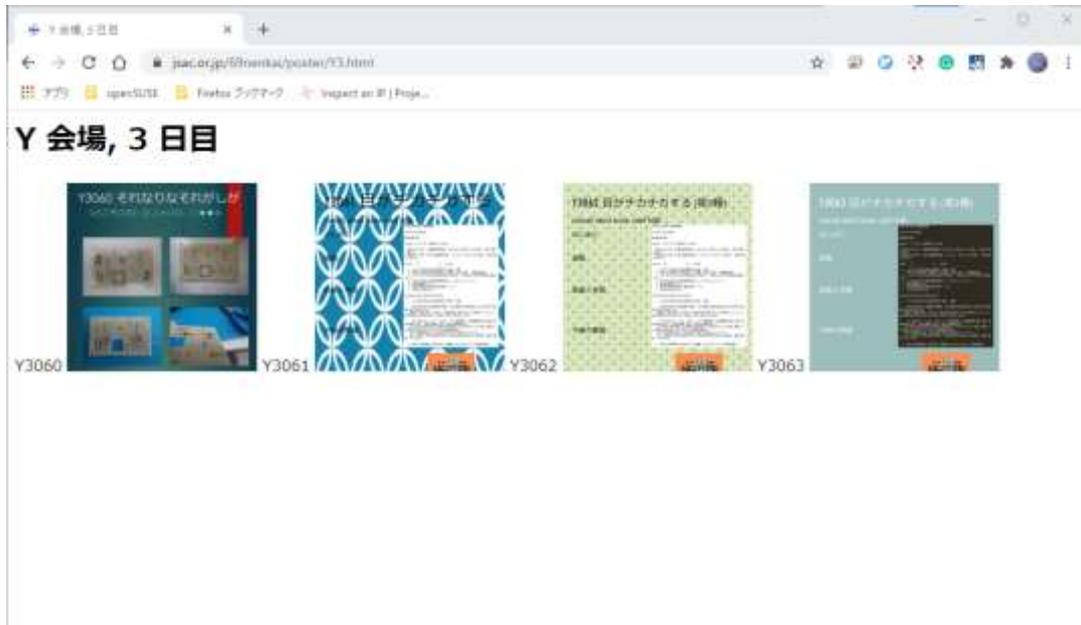


図3 ポスターデータ選択画面

- ポスター表示の大きさは、[Zoom in]のクリックで拡大、[Zoom out]のクリックで縮小できます。また、複数ページを有するポスターは、画面内の[Previous] [Next]ボタンでページを移動できます。



図4 ポスターデータ表示画面

- インデックスページに戻るには、ブラウザの戻るボタンを使用してください。

テキストチャットシステム Rocket.Chat の使用方法

- URL: <https://chat.jsac.jp/> です。「新しいアカウントを登録」をクリックしてください。



図 4 Rocket.Chat のログイン画面

- 「新しいアカウントを登録」をクリックすると、ユーザー登録画面になります。所属と名前がわかるようなユーザー名を付けてください。名前を日本語にすると、ユーザー名が中国語読みになってしまうようですので、アルファベットで付けてください。メールアドレスは職場のものでなくてもかまいません。また、パスワードはご自身で決めて構いません。

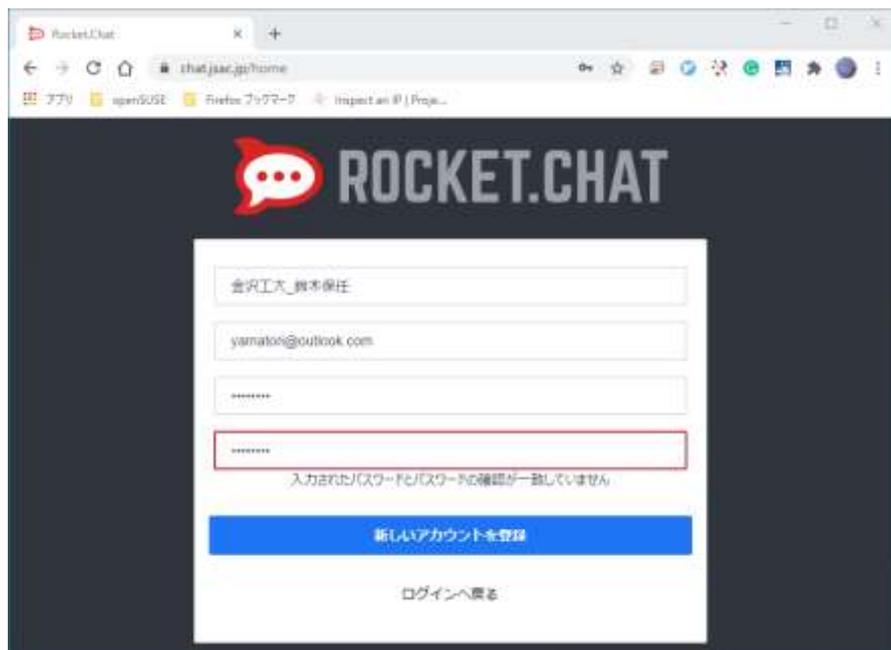


図 5 Rocket.Chat のユーザー登録画面

- ログイン後は、図6のような画面が表示されます。聴講者の方は、ご自身でチャンネルを作成はせず、講演者の方のチャンネルを探して議論してください。

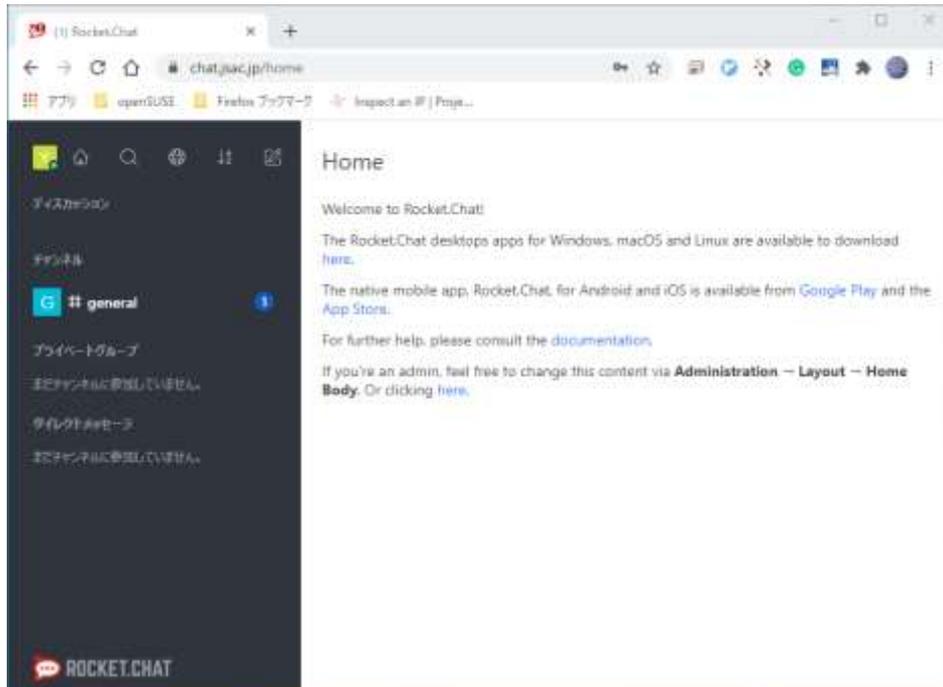


図6 初期画面

- チャンネルの検索は、画面左側上部に並ぶアイコンのうち、「地球」(ディレクトリと表示されます) をクリックします。

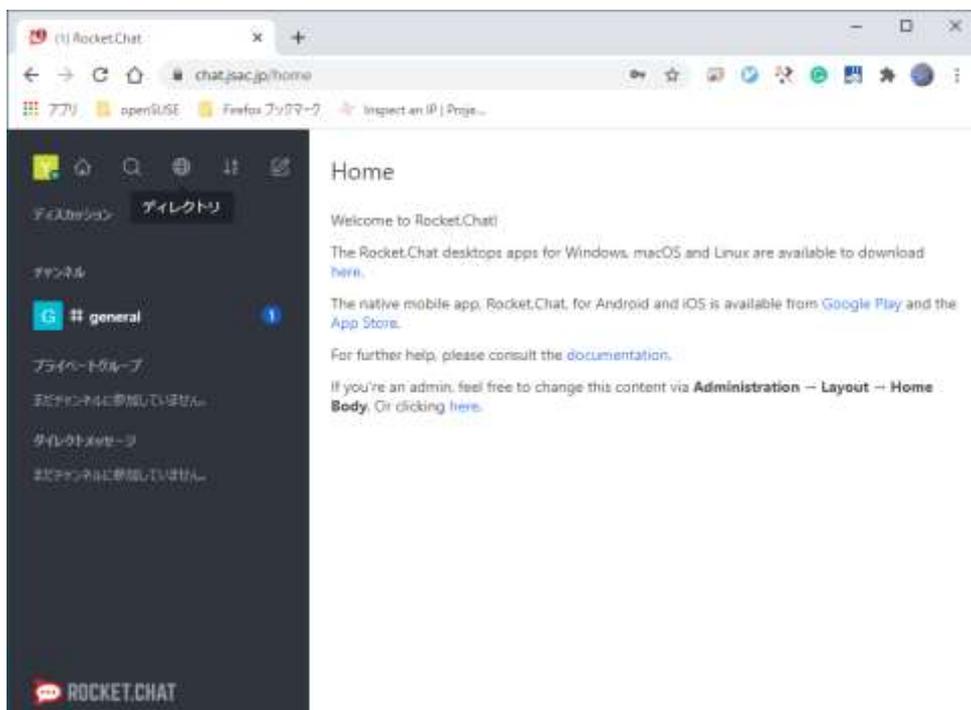


図7 ディレクトリアイコン

- ディレクトリでは、チャンネルとユーザーを検索できます。ポスター講演者は、pt2040 や y3060 など、ポスター発表番号のチャンネルを開発しています（ただし、アルファベットは小文字です）。チャンネルが見つからない場合は、講演者がチャンネルを開発していません。

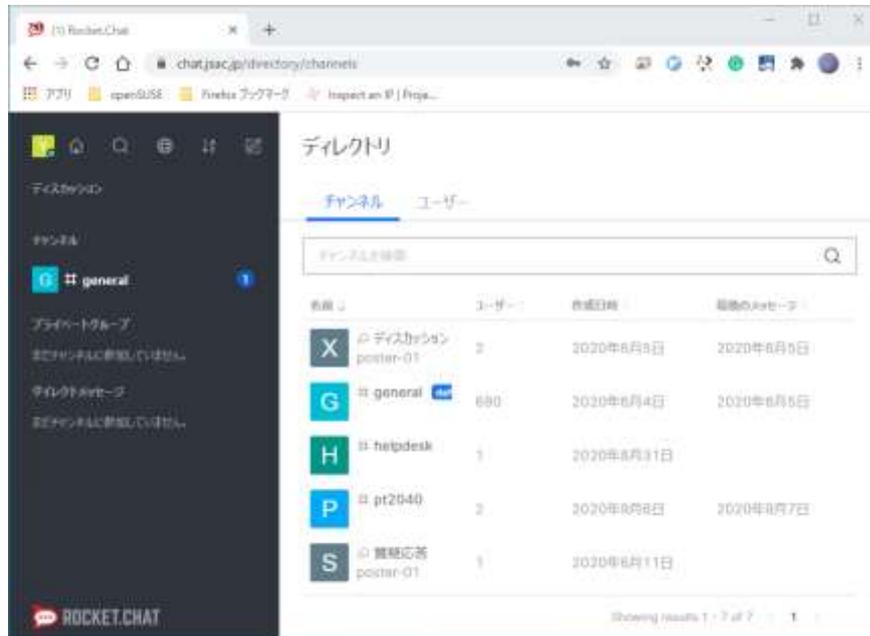


図8 チャンネル検索画面

- チャンネル”#pt2040”は練習用にお使いいただいて構いません。チャンネル名をクリックするとチャンネルの画面が開き、すでに行われている会話が表示されます。右下の「メッセージ」欄に文字を入力して送信するか、「参加」ボタンを押すとチャンネルに参加できます。太字やイタリック、LaTeX形式で数式入力もできます。

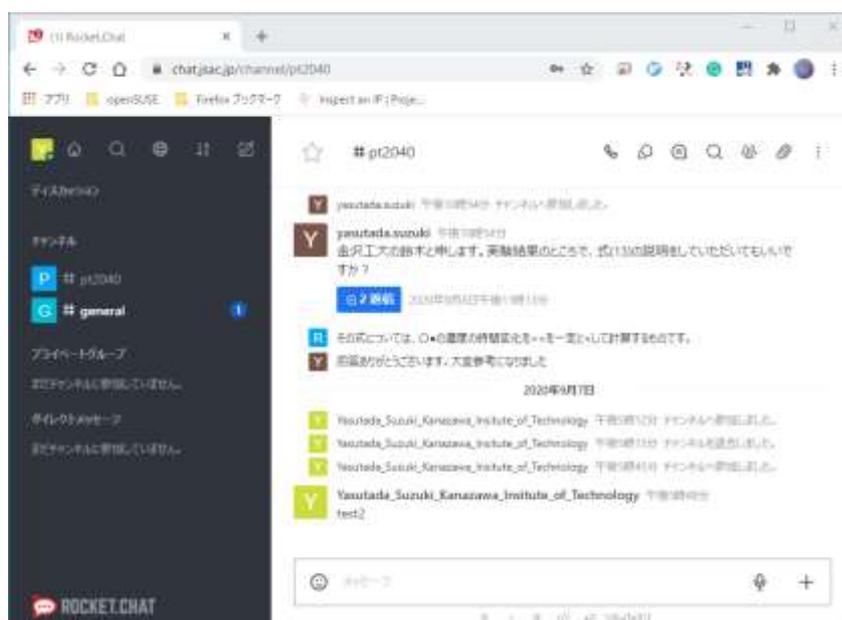


図9 チャット画面

- 一連の会話をスレッドと呼びます。スレッドを使って元となる発言に連なるように発言すると、話題を追いやすくなります。スレッドの先頭の発言にマウスカーソルを持っていくと、右側にいくつかアイコンが表示されます。真ん中のアイコンが「スレッドで返信」です。一番右の”：”は様々なメニューがありますが、自身の発言であれば編集することも削除することもできます。ただし、他の方のコメントがついている場合は、できるだけ発言を削除しないでください。
- 「メッセージ」欄の右側にある”+”をクリックすると、「ディスカッション」を開始できます。特定の話題について、専用のサブチャンネルを作ることが可能です。利用は必須ではありません。ファイルの追加機能では、議論に必要な画像や文書を貼り付けられます。著作権等にご注意ください。
- 参加したチャンネルに発言があると、メールで通知できるように設定できます。右上の”：”（もっと）をクリックすると「通知設定」があるので、それを選択します。一番下の「メール」「アラート」の「デフォルト」をクリックして「すべてのメッセージ」にすると、チャンネルに発言があるたびに登録アドレスにメールが送信されます。

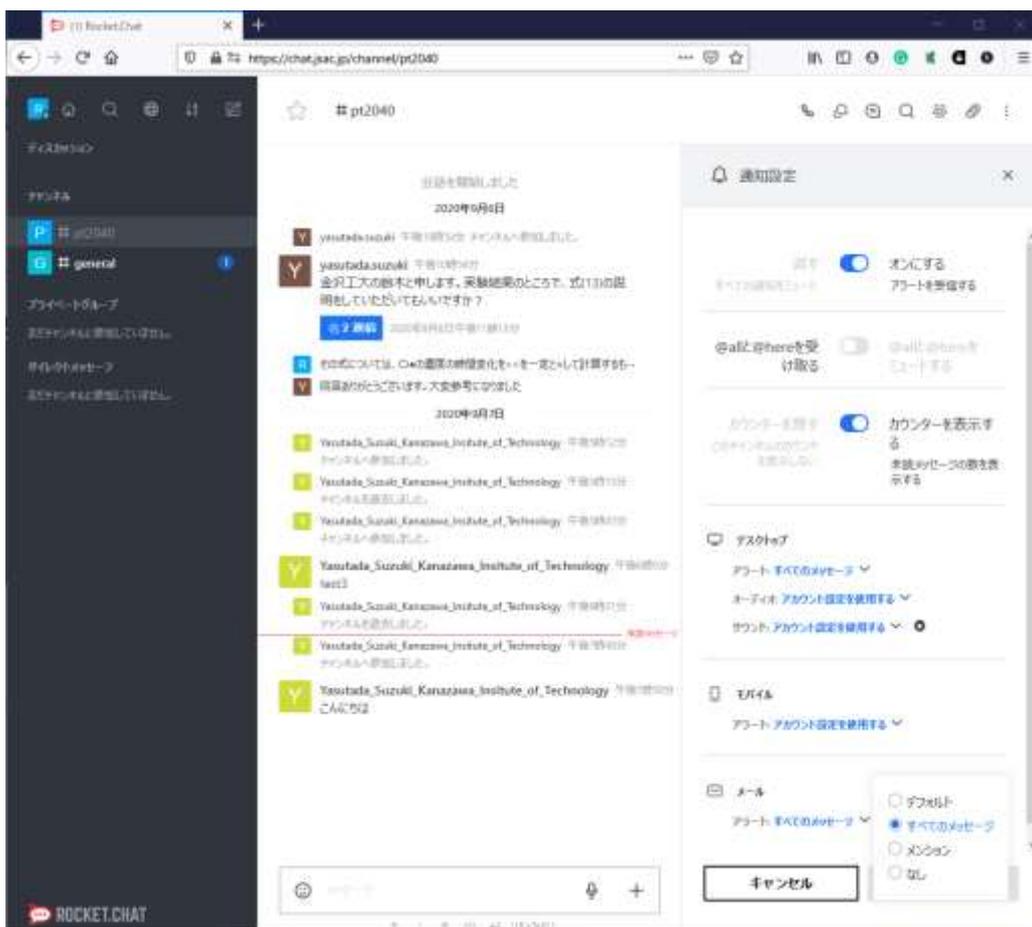


図 12 メールによる通知設定

- 画面左側に表示されているチャンネル名をクリックすると、右側に“:”アイコンが表示されます。「ルームを退出」を選ぶと、チャンネルから退出できます。退出しても発言が消えることはなく、再度参加すれば議論を続けることができます。
- 左側メニュー上部、左端の“R”アイコンをクリックしてログアウトを選択すると、ログアウトできます。会期中、一時的にチャットから離れる場合などは、「離席中」にすることもできます。

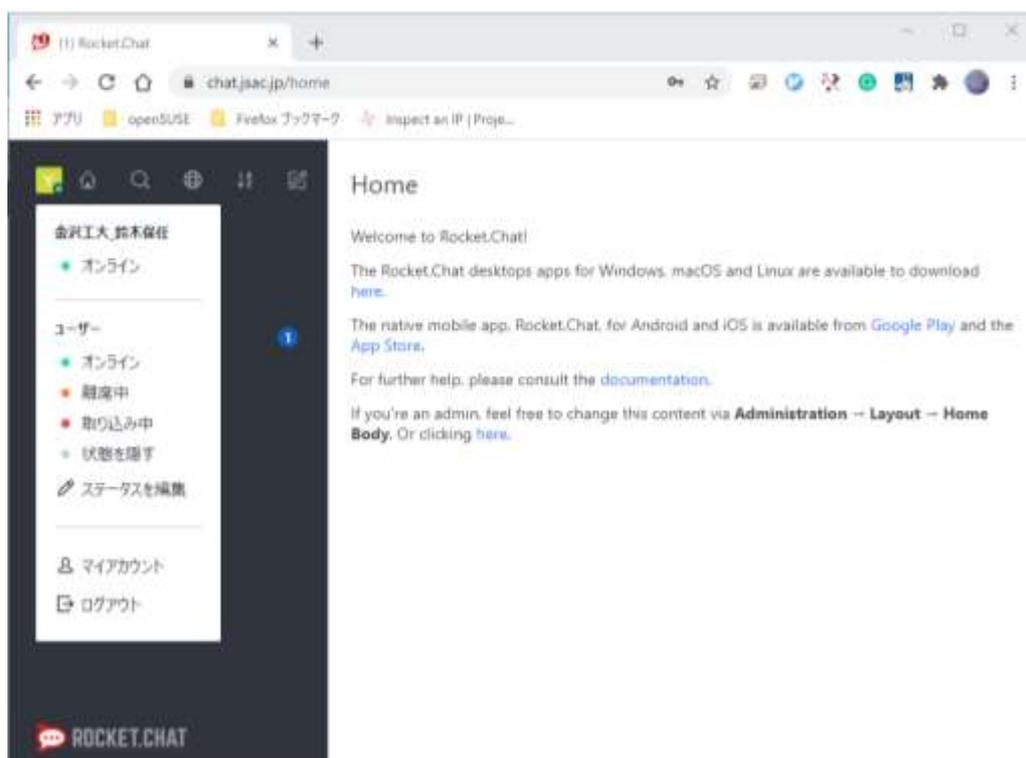


図 10 ログアウト